

～じびか歳時記「紫陽花号」Vol58号～

今回のじびか歳時記は、「紫陽花（あじさい）」についてです。職員にそれぞれの想いをつづってもらいました。万葉集には、あぢさゐ（あじさい）を詠んだ歌が2首あります。

「あぢさゐの 八重咲くごとく 八つ代にを いませわが背子（せこ） 見つつ偲（しの）はむ」橘諸兄（たちばなのもろえ）

【アジサイの花が幾重にも咲くように幾代も（健在で）いらしてください。わが君よ。（旺盛に咲くアジサイの花を）見ながらあなたをお慕い申し上げます】



アジサイはアジサイ科（ユキノシタ科）の落葉低木であり、梅雨にぬれた紫紅色の花は美しく、花期は長くそのあいだに花の色が変わるので、詩歌では移ろいやすいもののためによく詠われます。万葉集のもう一首は

「言問わぬ 木すらあぢさゐ 諸弟（もろと）らが 練りのむらへに あぢむかえけり」大伴家持

【ものを言わない木にでもアジサイのようにちょっと実があるのもあるのに諸弟（もろと）めの悪ずれ野郎にだまされてしまった】

アジサイは酸性土壌では青色が強く、塩基性土壌では逆に赤色が強くなります。その変化は花の色素であるアントシアニンによるもので土壌の金属イオンの影響を大きく受けます。酸性土壌では鉄やアルミニウムなどが溶けるのでアジサイに吸収されやすくなり、アントシアニンに結合してその深色効果により青色が強くなるのです。

農研機構が2020年7月1日に「花の観賞は心身のストレスを緩和する～"花の癒し効果"を実証～」という論文を公開しました。-

花の観賞が脳の活動に影響を与え、心理的、生理的に生じたストレス反応を緩和させることを明らかにしました。ストレスを与えた実験参加者に花の画像を見せると、ネガティブな情動が減少し、ストレスにより上昇した血圧やストレスホルモンの値が低下しました。本成果により"花の癒し効果"が心理的、生理的、脳科学的に実証されました。青色系、赤色系どちらでも好きなアジサイを鑑賞して、うっとうしい梅雨と梅雨明け後やってくる猛暑によるストレスを解消しましょう。

<参考資料>

万葉集植物文化誌 木下武司著（八坂書房）

農研機構 野菜花き研究部門 岡田 邦彦他

日本古典文学全集 万葉集① 小嶋憲之他校注・訳（小学館）



大人になって、母の日には紫陽花の鉢植えを毎年プレゼントしていました。最近では紫陽花にも沢山の種類があって、とても可愛らしいのが私は好きです。

最近では紫陽花の種類が増えています。母の日には鉢植えの紫陽花をプレゼント。その後は庭の土に植え替えて毎年眺められたらラッキー。

紫陽花の色は白が好きです。真っ白い花に緑色の葉っぱ。雨が降って色鮮やかに咲いているのを見るのが好きです。茶色くなって見た目が悪くなりますがそれも又いいです。

4月頃知人から紫陽花の差し木をいただき先月赤紫色の花が咲きました。今まで花栽培うまくいかないことが多々あり今回土も新しく入れ替え時々声掛けその成果があったかなあ。とっても嬉しくパワーをもらいました。

紫陽花は綺麗なので好きです。慈眼寺公園の紫陽花が綺麗とのことなので今年はみに行きたいです。

紫陽花といえば梅雨の季節を象徴する美しいイメージがあります。6月の「6のつく日」に紫陽花をさかさまにつるしておくくと厄除けや金運アップのお守りになるそうです。

私の中で、6月…雨…かたつむり…といえば思い浮かぶのが紫陽花。小学生の頃、よく友達と下校途中に咲いていた紫陽花の前で、帰るのを忘れるくらいずっと替え歌を作り輪唱していた思い出があります。

毎年、梅雨になると気分も憂鬱になるのですが、紫陽花をみると憂鬱な気分が晴れる気がします。一番好きな色は、濃い青紫が好きです。

昨年は花をつけなかった実家の紫陽花が、今年は色鮮やかに咲きました。現在入院中の母へ毎日写真を送っています。画面越しではありますが、咲き誇る紫陽花を見て喜ぶ母の様子に私自身も元気をもらっています。

幼稚園の頃、雨で園庭遊びができず室内から紫陽花を眺めていた記憶が残っています。紫陽花、水たまり、雨靴…雨の日はワクワクしていました。

以前福岡の能古島アイランドパークと海の中道公園に行き、ちょうど紫陽花の季節でたくさんの種類の紫陽花の写真を撮ることが出来ました。紫陽花を見るたびにその時の景色を思い出します。鎌倉の紫陽花寺もいつか訪れてみたいです。

私の中で紫陽花は梅雨の時期に咲くイメージがあり、なんとなくどんよりとした空気の中でぱっと目を引く存在です。じめじめした時期ですが紫陽花のように明るく過ごしたいです。

花の中でも一番紫陽花が好きです。坂之上あじさい園に去年行ったらすごくきれいだった思い出があります。今年もぜひ見に行きたいです。

万華鏡という種類の紫陽花が好きです。毎年実家では紫陽花を飾っているので、紫陽花をみると実家を思い出します。